

6月定例会で提案された各議案について、本会議や各常任委員会で審議を行いました。

ここでは、本会議や委員会での主な質疑の内容を掲載しています。



市民生活

**新型コロナウイルス感染症
対応地方創生臨時交付金
物価高騰への今後の考えは**

議員 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を5事業に活用する理由、現在の物価高騰への市民の不安や今後の考えについて伺います。

みらい創生室主幹 幅広く支援が行き渡り、早急に実施できる施策を検討しました。また、長期に及ぶ感染拡大や物価高騰等の影響で市民生活等は厳しい状況が続ぎ、今後への不安も増している」と認識しており、国の動向等も注視し、適宜市民や事業者等への効果的な支援策を検討し社会不安

の解消に努めます。

議員 中小企業や農業も給付金の支給や補助率の上乗せ等、支援策を適切に進めてほしい。また、物価高騰は全ての市民がその影響を受けているため、地域の実情を把握して、税の公平性の観点から、公平に市民に行き渡る支援策にしてほしい。



▲水道基本料金の4か月分無償化にも活用



保健

**3歳6か月児健康診査への
屈折検査導入の効果は**

議員 3歳6か月児健康

診査に屈折検査を導入することですが、同検査の実施による効果について伺います。

子ども保健課長 全ての受診児を対象に機器による検査を実施することで、その場で医療の必要性を判定することができ、迅速に医療機関での治療につなげられるようになることが屈折検査導入の効果です。

議員 保護者に向けて、視覚検査により、異常を早期に発見し、適切な治療につなげることの重要性を受診勧奨通知の際に周知してほしい。



教育

**小学校給食費無償化
目的などは**

議員 小学校の給食費を無償化することですが、この事業の目的と実施期間を令和4年8月から令和5年3月までの8か月間とした理由について伺います。

保健給食課長 事業の目

的は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用の一つとして、保護者が負担している学校給食物資購入費を夏休み明けから年度末までの給食実施期間について市が補助することにより、小学生がいる世帯に対する子育て支援や生活支援を行うことです。

議員 物価高騰の影響は私立に通う子育て世帯にも及んでおり、不公平感がないように私立に通う子育て世帯も対象とするよう検討してほしい。



福祉

**民生委員の欠員解消に向け
た取り組みは**

議員 令和4年4月1日時点の民生委員の委嘱率が約91・6%とのことですが、欠員解消に向けた取り組み

について伺います。

福祉政策課長 広報誌の特集や市ホームページ、啓発用のリーフレット等を通じて民生委員活動の紹介を行うなど、活動しやすい環境づくりに努めています。

また、民生委員推薦会委員や地区委員長が、民生委員候補者の訪問を行う際には、民生委員活動への理解を深めてもらえるよう、本市担当職員も同席し、説明を行うなど連携した取り組みを行っています。

議員 若い人にも民生委員になっていただけるような環境づくりも含め、欠員解消に向けて取り組んでほしい。

